

熱風

～どんな時でも どんな場合でも どんな事にでも～

3年学年通信 No.37 1月9日(火)

【 謹賀新年 】

明けましておめでとうございます。3年生151名のみなさん、保護者のみなさま、本年もよろしくお願いたします。

生徒のみなさん、冬休み中は、どんな生活を過ごしていましたか。年末年始と家族や親戚とゆっくりと過ごすことはできましたか。勉強の合間に家のお手伝いなどはできたでしょうか。そして、間近に迫った入試に向けて、受験勉強に集中して取り組むことはできたでしょうか。「今の自分がどれだけ実力をつけることができたのか。」入試本番の前に力試しの実力テストが明日行われます。これまで努力して積み上げてきた成果をぜひ発揮してほしいと思います。

さて、3学期の始業式で、3年生は卒業まで「残り39日」となります。この数字は、みなさんが岩崎中学校にいられる日数であり、学級や学年の仲間と岩崎中学校で共に過ごすことができる日が残るだけということになります。気がつけばもうすぐ卒業です。本当に早いものです。3月6日(水)卒業式に、「この学年で本当に良かった、このクラスで良かった、岩崎中学校で本当に良かった」と心から思えるように、3学期も全力で駆け抜けていきましょう。入試が間近に迫るにつれて、受験という大きな壁に対して重圧を感じることもあるでしょう。しかし、自分一人だけが追い込まれているわけではありません。学級や学年の仲間も同様に、そんな重圧を感じ、時には焦ったり、不安になったりすることもあるはずですが、受験は個人戦ではなく、チーム戦です。一人一人が個人として努力することはもちろんですが、学年みんなで互いに頑張っていこうという雰囲気大切にしていきたいですね。この学年はこれまでずっと学年みんなで一丸となっているいろんな事に頑張ってきました。そしてみんなで喜び、楽しみ、感動を味わい、ともに涙を流してきた学年です。進路に関しても、お互いが励まし合い、サポートできる学年集団であってほしいと思います。

【 最高の卒業式をめざして 】

コロナの影響でこの2年間卒業式に参加することができなかった3年生、在校生として卒業式に参加した経験がなく、中学校の卒業式というものがどんなものなのか、その雰囲気や卒業する先輩たちの姿をこれまで見ることはできませんでした。そんなみなさんがいよいよ卒業を迎えようとしています。まだ2ヶ月もある、まだまだ先だと感じている人もいるかもしれません。ただ、この2カ月の間に入試があり、短縮日課の日も多くあり、あっという間に時間は過ぎていくことでしょう。入学式、宿泊行事、体育祭、文化祭、予餞会など大切な行事はたくさんあります。それでも卒業式は、その中でも一番重みのある行事だと言えます。とりわけ、義務教育9年間の集大成ともいえる中学校の卒業式は格別の意義があります。その卒業式にどんな姿を見せられるか。胸をはって堂々と自分が過ごした3年間に誇りをもって卒業できるよう、3学期の残された日々の中で中学校生活のラストを駆け抜けていきましょう。今年の卒業式は、学年合唱が歌えるようになりました。みなさんの歌声とその姿で見ている人の心を動かせる、そして自分たち自身が心から感動できる合唱にしていきましょう。一生忘れられないような最高の卒業式をめざして、残された学校生活を1日1日大切に過ごしていきましょう。

